

市民建設委員会 意見交換会実施状況

1. 日 時 令和6年11月14日 18時30分～20時00分
2. 開催場所 坂出市役所 本庁舎4階 委員会室
3. 出席議員 大前委員長、大藤副委員長、植原委員、東原委員、山条委員、若谷委員
4. 対象団体 坂出市農業経営者協議会

5. 実施内容

大前委員長、農業経営者協議会会長それぞれの挨拶、参加者による自己紹介が行われた後、自由討議の形態で意見交換を行った。

主に下記の意見が出された。

①イノシシによる農作物被害が深刻化しており、農作物への被害だけでなく、人的被害の危険性も高まっています。また、イノシシを捕獲しても、処理に苦慮しているため、鳥獣被害対策の強化について検討していただきたい。

②有機肥料の活用を促進し、持続可能な農業を推進するため有機農産物の学校給食への導入を行うなど有機農業を推進していただきたい。

③新規購入だけでなく、中古農業機械の購入に対しても認定販売店からの購入などの一定の条件を付した上で補助金制度の創設を検討していただきたい。

④農産物の生産量増加に伴い、集荷場の拡張が必要となっており、浜街道沿いの都市計画規制について、他市の事例も参考に、特例的な規制緩

和の可能性を検討していただきたい。

以上の意見があった。

最後に、大藤副委員長より、鳥獣被害については府中地区や松山地区だけでなく、島においても深刻な問題になっている。また、市だけで対応するのではなく、県にも働きかけを行うなどいただいた意見を今後の議会活動に生かして鋭意取り組んでいきたいとの挨拶があり、意見交換会を閉会した。
